



平成 24 年 4 月 2 日

各 位

会 社 名 山 水 電 気 株 式 会 社  
代 表 者 名 取 締 役 社 長 室 越 隆  
(コード番号 6793 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 取 締 役 社 長 室 越 隆  
(TEL 03-6418-0901)

### 民事再生手続開始の申立てに関するお知らせ

当社は、平成 24 年 4 月 2 日開催の取締役会において、以下のとおり、民事再生手続開始の申立てを行うことについて決議し、直ちに東京地方裁判所に申立てを行い、同日受理されましたので、お知らせいたします。

このような事態になりましたことについて、株主、投資家及びお取引先の皆様並びに市場関係者の皆様に対して、深くお詫び申し上げます。

#### 記

##### 1. 申立ての経緯及び理由

当社グループは、ザ・グランデ・ホールディングズ・リミテッド（以下「グランデ」といいます。）及び同社グループの支援の下、経営構造改革に取り組んでまいりました。しかしながら、平成 23 年 6 月 29 日付けの「債権の取立不能又は取立遅延及び特別損失の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、平成 23 年 5 月 31 日付けにて香港高等裁判所によりグランデの暫定清算人が任命される事態が生じ、同社からの資金調達の継続が困難であることが判明し、新たな資金調達ルートを早急に確保する必要に迫られる事態となりました。

当社グループは継続して営業損失を計上しており、また、現時点においても債務超過の状態にあります。このような厳しい財政状態の下で、手持ち資金及び今後の事業収入では到底運転資金を賄えず、また、金融機関等の外部機関からの資金調達は極めて困難であり、当社グループの資金状況は切迫した危機的な状況となりました。平成 24 年 2 月末日時点においては、従業員給与を含め約 22 百万円の支払遅延を起こす事態となりました。

上記を踏まえ、当社は、運転資金確保に向け、グランデ以外からの資金調達につき検討し交渉しておりましたが、資金調達の目処が立たず、平成 24 年 3 月 1 日付け「平成 23 年 12 月期計算書類に関する監査意見不表明に関するお知らせ」のとおり、平成 23 年 12 月期の計算書類及びその附属明細書並びに連結計算書類につき、会計監査人より会社法第 436 条第 2 項第 1 号および会社法第 444 条第 4 項の規定に基づく監査について、監査意見を表明しない旨の監査報告を受領いたしました。

さらに、平成 24 年 3 月 7 日付け「第 75 回定時株主総会の延期のお知らせ」のとおり、定時株主総会の招集及び開催に要する費用が工面できない状況であり、定時株主総会の招集及び開催の取締役会決議ができず、株主総会付議議案に関する取締役会の開催並びに付議議案の検討及び決定がなされていない状況であったことから、第 75 回定時株主総会を延期することとなりました。そして、同月 8 日付け「当社株式の監理銘柄（審査中）指定に関するお知らせ」のとおり、上記の定時株主総会延期のお知らせでの開示内容から、株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）より、有価証券上場規程施行規則第 605 条第 1 項第 22 号（公益又は投資者保護のため、東

京証券取引所が上場廃止を適当と認めた場合に該当するおそれがあると東京証券取引所が認める場合に該当すること、投資者の注意を喚起するため、同月7日付けにて当社株式が、監理銘柄（審査中）に指定されました。

当社は、平成24年3月7日の開示以降も、更なる資金調達の可能性を継続して検討しておりますものの、平成24年3月27日付け「有価証券報告書提出遅延の見込み及び当社の現状についてのお知らせ」のとおり、同日時点においても資金調達の目処は立たず、実現可能な事業計画等を会計監査人に提示できなかつたため、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査報告書を受領することもできず、平成23年12月期有価証券報告書を、金融商品取引法第24条に定める法定提出期限である平成24年4月2日までに提出できない見込みとなりました。その結果、東京証券取引所より、有価証券上場規程施行規則第605条第1項第13号a（有価証券報告書について、法定提出期限までに提出できる見込みのない旨の開示を、当該最終日までに行っているときに該当するため）に該当すること、投資者の注意を喚起するため、同年3月27日付けにて当社株式が、監理銘柄（確認中）へ追加指定となりました。また、当社の独立役員でありました社外取締役島津雅和による辞任の申出（理由は一身上の都合による。）により、同人は、平成24年3月13日付けで社外取締役を辞任し、同人の独立役員の指定は解除され、現時点においても、当社の独立役員は不在となっております。上記に加え、グランデの清算若しくは会社更生手続に関する香港高等裁判所における公聴会の開催も、平成23年12月22日付け「当社の親会社等に係る暫定清算人の任命に関するお知らせ（続報5）」にてお知らせしたとおり、当初の予定（平成23年8月3日）から4回の延期を経て平成24年3月19日の開催が予定されていたものの、当該公聴会も延期となり、7月9日に開催される予定となっております。

上記の経過の中で、現時点においても資金調達の目処が立たず、当社は、当社の上場を維持しつつ、事業の継続を行っていくことが不可能と判断するに至りました。そこで、誠に苦渋の決断ではありますが、上場の維持を断念し、新たなスポンサーの支援のもと、民事再生手続開始の申立てをすることといたしました。

## 2. 負債総額（平成23年12月31日時点）

約 247,650 千円

## 3. 今後の見通しについて

株主、投資家及びお取引先の皆様並びに市場関係者の皆様をはじめ、皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

今後につきましては、裁判所等の監督の下、お取引様、お客様の皆様をはじめとする関係各位のご支援ご協力を賜りながら、事業の再建に向けて、役職員一同全力を尽くしてまいります。

なお、当社は、上場維持を断念しており、有価証券上場規程第605条第1項に規定する再建計画等の審査に係る申請については、行わない予定であります。したがって、民事再生手続開始の申立て後、当社株式は、東京証券取引所が定める規定により、所定の期間を経た後に、上場廃止となる見込みです。上場廃止後の株券の取扱いについては、今後ホームページ（<http://www.sansui-jpn.co.jp>）に掲載する予定です。

## 4. 添付資料

（ご参考） 申立の概要及び当社の現況

以上

(参考) 申立ての概要及び当社の現況

1. 申立ての概要

(1) 申 立 日	平成 24 年 4 月 2 日
(2) 管 轄 裁 判 所	東京地方裁判所
(3) 事件名及び事件番号	民事再生申立事件 (平成 24 年 (再) 第 5 7 号)
(4) 申立代理人	原口総合法律事務所 弁護士 原 口 薫 他 3 名 (03-5114-8566 午前10:00~午後6:00)
(5) 監督委員	現時点では未定です。

2. 当社の現況

(1) 名 称	山水電気株式会社
(2) 所 在 地	東京都渋谷区東二丁目 23 番 3 号
(3) 役 員 の 状 況	代表取締役会長 マー チー チュー (Ma Chi Chiu) 代表取締役副会長 ダンカン ティー ケイ ホン (Duncan T.K. Hon) 代表取締役社長 室 越 隆
(4) 事 業 内 容	音響・映像機器、その他電子機器の製造・販売、音響・映像機器のアフターサービス事業
(5) 資 本 金	53 億 8,215 万 8,621 円
(6) 設 立 年 月 日	昭和 22 年 6 月 3 日
(7) 大株主及び持株比率	エイチエスビーシー・ホンコン・シーティーエルエー・(トラスティ)・ (アズ・プレッジャー)・プレッジ・レジャヤー・アカウント・(フォー・ ハイテック・プレシジョン・プロダクツ・リミテッド・アズ・プレッ ジャー) 468,145 (千) 株 34.34% ハイテック・プレシジョン・プロダクツ・リミテッド 73,000 (千) 株 5.35% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) 48,005 (千) 株 3.52% 中川 三千代 13,329 (千) 株 0.97% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 7,459 (千) 株 0.54% 千葉 浩 5,530 (千) 株 0.40% 佐々木 幸徳 4,562 (千) 株 0.33% 青木 久 3,685 (千) 株 0.27% 坂本 和俊 3,461 (千) 株 0.25% 小島 一元 3,135 (千) 株 0.23% (平成 23 年 12 月 31 日時点)

(8) 株主総数	3万8,556人(平成23年12月31日時点)		
(9) 株式の状況	普通株式: 1,362,999,999株		
(10) 従業員数	(連結)5名(平成24年4月2日時点)		
(11) 労働組合	該当事項はございません。		
(12) 負債総額	約247,650千円(平成23年12月31日時点)		
(13) 最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	平成20年第72期	平成21年第73期	平成22年第74期
連結純資産	6,949,805千円	6,777,562千円	5,393,980千円
連結総資産	7,509,360千円	7,313,016千円	5,496,601千円
1株当たり連結純資産	5.10円	4.97円	3.96円
連結売上高	107,194千円	69,846千円	40,485千円
連結営業利益	△164,963千円	△141,582千円	△201,891千円
連結経常利益	△259,516千円	△139,086千円	△237,380千円
連結当期純利益	△638,819千円	△244,934千円	△677,449千円
1株当たり連結当期純利益	△0.47円	△0.18円	△0.50円
1株当たり配当金	—	—	—